



R6.1.29

令和5年度 朝日中学校 学校だより

# たのっこ

鶴岡市立朝日中学校

TEL:53-2092

Fax:53-2091

Mail⇒



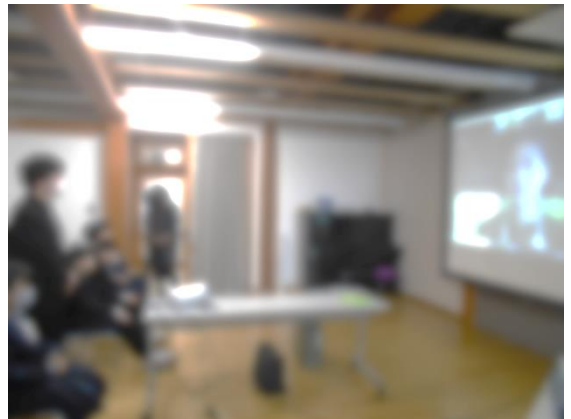
## アンケートへのご協力ありがとうございました！～1/23 高山さんのお話を聞いて

「こういう（人に講話をする）経験がない殆どないので…」とおっしゃっていた高山さんにとって、1、2年生の皆さんがどんな思いで自分の話を受け止めてくれたんだろう、ということとはとても気になるところなんじゃないか、と思って皆さんにアンケートのお願いをしました。高山さんの話を聞いて、皆さんが何かしら決意したり、これからの生活に活かしていこう、とか、自分のこれからについて考えるきっかけになったりしたことを高山さんに伝えられたら、高山さんはきっと嬉しいんじゃないか、と思って皆さんにアンケートをお願いしたんです。

高山さんには、お礼とともに皆さんの気持ちを伝えていただきました。また、このお学校だよりには載せていませんが、高山さんや「子どもの村学園」の生徒に皆さんへの質問など、紙面の都合で掲載できなかった部分については、高山さんの返信をいただけたら改めて掲載したいと思います。

### ○高山さんのお話を聞いて参考になったことや感想、自分が今後頑張ろうと思ったこと○

- ・やる気出す
  - ・あきらめずに挑戦する
  - ・自分の夢や大きな目標は特にないけど、今の勉強を頑張る
  - ・進路について少しだけ考えてみようかなと思った。
  - ・人のためにできることなど進んで取り組んでいきたい
  - ・少しのきっかけで自分は変わることができるのかと思った
  - ・部活を頑張りたい
  - ・初めてタイでの生活を知れてなるほどなと思いました。今は自分の夢や目標はないけど、今やっていることに一生懸命にやっていきたいです。
  - ・やってみようと思ったことを行動に移していいなと思いました。
  - ・これからのことについて高山さんの講話を参考にして考えてみたいです。タイのことについては、今まではあまり興味なかったけどタイ子どもの村学園について調べてみたいと思いました
- お話を聞いて自分と重なるところがたくさんあってとても参考になりました。ありがとうございました。
- モチベーショングラフの低かった時の気持ちや高かった時の行動などがよく分かった。大変なことがある中でタイで活動できてすごいと思う
- ・タイの子ども村の事業に改めて参加したいと思う気持ちが強くなったと同時に次の事業に参加できたらいいなと思いました。
  - ・外国に行くことは不安がいっぱいだと思うのに、自分で「タイに行く」と行動していてすごいと思った。
  - ・話す言葉も違う、文化も違う場所に一年間も行こうと決心したのがすごいことだなと思った。
  - ・面白かった。
  - ・自分のしたいことを明確にしてやりたいことのためになにができるか考えて進路のことやいろいろな事を決めていきたいし、挑戦していきたいです。
  - ・すごい参考になりました。
  - ・自分の好きなことをしようと思いました。
  - ・様々な経験を積んで、充実した人生を送りたいと思った。
  - ・自分はしたいことをできるように頑張りたい
  - ・将来海外に行こうと思った。
  - ・自分がやりたいことを探してそれに向かって色々努力していきたい。





- ・今からでもなんにでも挑戦できることが分かった。
- ・夢がまだわからないけどこれからでもいいということ
- ・すごくわかりやすかったし内容がしっかりしていた
- ・モチベーショングラフを使って分かりやすいまた参考になるお話がたくさん聞くことができました。
- ・「人はみんな人間」という部分ですごく感動した。
- ・「完璧じゃなくていい」
- ・考えや意見が違って大丈夫ということ

・私は以前タイのオンライン交流会に参加をしたとき、タイの子たちと話してみても、タイの様々なことについて知れたしタイの文化について興味がわいていたのですが、今回のひかるさんのお話を聞いて知らなかったタイの文化や子供たちの様子を知れてすごく楽しかったです。特に学校に通う子の年齢を聞いて驚きました。

- ・タイはすごいってことが分かった。
- ・今後のことに生かしたい
- ・カタツムリを食べてみたいと思った。
- ・移動しながら拝むということが驚いた。3年から就職活動するということ覚えておきたいと思った
- ・高山さんのお話を聞いて、私自身相手からどう思われてるんだろうなどと考えてしまって、ネガティブところがあるのでこれから先少しずつ考え方を変えていきたいと思いました。将来したい職業がまだはっきりしていないので、自分のしたいことを見つけられるようにしたいと思いました。

## 祝 令和6年度月山書風会 第29回児童生徒新春書初展

月山書風会長賞 有賀さん

朝日郵便局長賞 難波さん

大網郵便局長賞 難波さん

羽前本郷郵便局長賞 進藤さん

書の四寶かの賞 渡部さん

玉祥堂賞 松浦さん

産直あさひ・グー賞 渡部さん



### ある日の6時間目。

6時間目に校内を回っていると、他の教室で授業をしているあるクラスの机といすが2台、授業後の清掃に備えて移動してありました。

アンケートへの協力と同じで、自分が行動することで、誰かがうれしくなったり、助かったりすることを周りはどうであれ、自分で判断して行動できる、って実は結構ハードルが高いことだと思っています。

どうしても、「自分一人行動したところで…」 「みんながしていないから自分もしなくても…」と考えがちになってしまうことは理解できるし、自分が中学生の時にはできていなかったことなので、逆に「自ら」進んでこのように行動できること、誰かのために行動できることは、とてもすごいことだと感じます。こういうことができる生徒がいることをとてもうれしく、そして幸せに思いました。